

神奈川ウォーキング参加 H23-13

2012年2月度例会

古墳時代・奈良時代の風を求め

日時：平成24年2月4日（土）立春快晴

集合：小田急相武台前駅 改札口9:45 出発10:00

コース：相武台前駅→かみが沢公園→県立座間谷戸公園→星谷寺→秋葉山古墳群→龍峰寺→国分尼寺跡→相模国分寺跡→温故館（郷土資料館）→七重の塔→海老名駅 15:15 15,000歩 10km（伊藤自宅含め21,000歩 14km）

参加者：藤崎L・神谷SL・田村啓【1班】11人（班長大平）【2班】11人（班長中村）【3班】11人（班長高橋文）【4班】9人（班長勅使河原）合計45人（一般参加4人）

前日2/3（金）は節分、今日2/4（土）は立春にふさわしく小春日和、絶好のウォーキング日でした。溝口から南武線登戸で小田急線に乗換、初めて各停に乗る。自動車道で馴染みの「鶴川」駅等を知る。



初めて降りた「相武台前駅」出発



かみが沢公園で戸田さんストレッチ



4班編成しましょう



伊東ウォーキングと一般からの参加者の紹介



外周路一周
2.9km
も有る広い
自然公園です。

野鳥を観る時間無く残念でした。

←座間谷戸公園で藤崎Lコース説明 P1



2012. 02. 04



2012. 02. 04

わき水の谷・水鳥の池・枯れすすき・野鳥観察小屋・伝説の丘・長屋門・里山体験館・ログハウス等



2012. 02. 04



2012. 02. 04



水鳥の池

2012. 02. 04



2012. 02. 04



2012. 02. 04



←里山体験館
で休憩

2012. 0

2012. 02. 04



↑ 里山体験館 1班11人員点呼確認を兼ねて



長屋門西入口

2012.02.04



伝説の丘

↑ここからは白雪の富士山は顔を出しませんが、箱根の山と丹沢連峰が綺麗に見えます



↑ 恐る恐る池の水の厚さ確認する大平さん ↓ 長屋門を背景に・お日様の当る顔の角度を注意して





45人は流石に長い列です 星谷寺に向う

坂東第八番 星の谷観音
 妙法山星谷寺(真言宗大覚寺派)
 本尊 聖観世音菩薩
 開基 行基菩薩
 建立 奈良時代
 巡礼歌 障りなす迷いの雲を吹き払ひ
 月もろともにも拝む星の谷

聖武天皇の御代行基菩薩が諸国教化の際絢爛たる金光星の如く山谷に輝くのを見自ら聖観音の像を彫刻し堂宇を営みました。花山法皇が関東巡幸の際この霊場に立ち寄り以後世を挙げ名所旧跡と明導し坂東三十三カ所の第八番として巡拝者が日毎に多くなりました。
 源頼朝公の信仰篤く徳川家康公からも帰依を受けました。当寺には日中星の映る「星の井戸」をはじめ根下り紅葉の老木嘉禄三年(一二七〇)檀座一つの梵鐘(国の重要文化財指定)不随開花の桜咲き分けの椿など星谷寺七不思議として今に伝えられています。



銀杏の木が綺麗な星谷寺・・・ここから眺める星も最高でしょう 仁王像も逞しく「シビレル・・・？」



天女と彫り物も惹かれる、ロマンの有るお寺です。デート?に如何ですか



↑凍って離れません



← 国重要文化財 銅鐘



秋葉山古墳から上今清泉コミュニティセンターへ
 舞台付きの畳大部屋で、湯沸かしも有りました。
 昼食 12:30～（腹減ったーの声・・・）



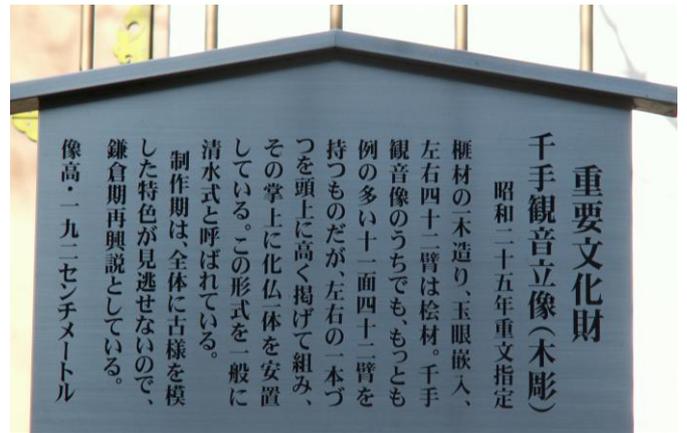
雨天の事も考慮して、下見時事前折衝された藤崎Lさん、
 神谷SLさんに感謝します。
 舞台付き畳の大広間で湯沸かしも有り、温かい豚汁を美味し
 そうに！ここでゆっくりくつろぎ、午後の部、龍峯寺に向う。



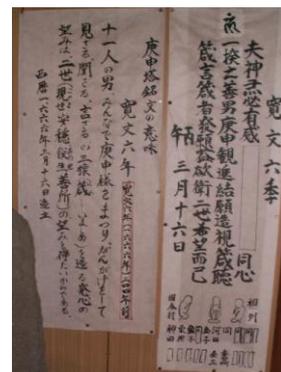
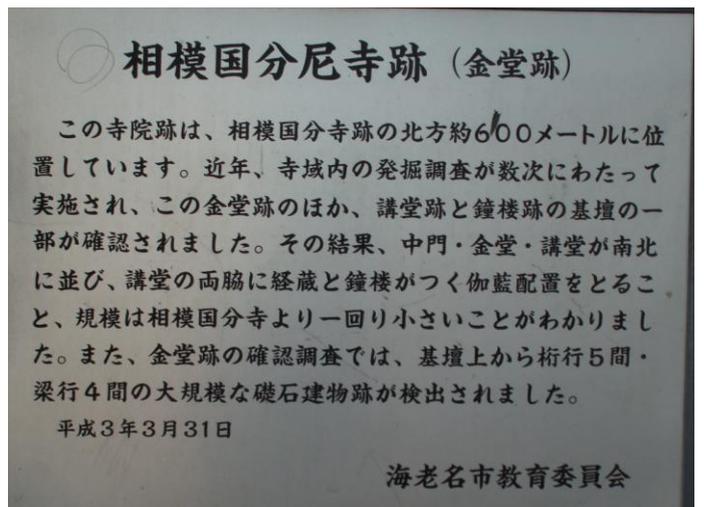
龍峰寺：臨濟宗建長寺派
 国分尼寺境内に有った湧河
 寺が前身で、1341年、
 円光大照禪師創建



↑御遺体を運ぶ？



木彫千手観音像（国の重要文化財）は拝顔出来ませんでした



龍峰寺から「相模国尼寺跡」と今日のテーマ、「奈良時代」に入る。庚申塔堂が有るだけでした。

「相模国分寺跡」の七重塔跡で「奈良時代相模国分寺」の学習



↑三澤武治さん



歴史の勉強をした後、すぐ前に有る「温故館」に入る。

国分寺跡：全国に国分寺が造られたのは、天平13年（741）聖武天皇の発願によるもので、8世紀頃に造られたようです。関東地方の寺院建設に深く関わった、壬生氏が高座郡周辺を拠点としていた為と、この地が相模川と目久尻川に挟まれ、土地も農作に適しており交通の便にも恵まれていたからとの事でした。

奈良の法隆寺と同じ配置で、東側に金堂、西側に塔、北側中心に講堂を配し、周囲を中門と回廊で囲む。

礎石は塔17ヶ・金堂36ヶ・講堂36ヶ有ったが、これらの礎石を運ぶため「**逆川**」と言う人工川を作り、「**修羅**」と呼ぶ「そり」で運んだようだ。「逆川」は目久尻川から一旦南に下り、この地から北に流れて相模川に合流させた。このことから「逆川」と呼ばれている様です。高座郡は「**こうざ**」の他に「**たかくら**」とも読む。この地は湧水が豊富で、「**夷参（いさま）**」と言う郷名が有り、後に「和名称」に出てくる、「**伊参**」であろうとされ、「いさま」の「い」が取れて「**さま**」→「**ざま**」=座間となったのではないかとされているようです。



温故館の「国分寺」摸形



ここで戸田さんによるクールダウン（既に相当クール?）

朝ドラ主役の「昔懐かしジューキミシン」

←海老名駅の「七重の塔」



編集後記：「古墳・奈良時代の風を求めて」洒落た名前に惹かれてて参加しましたが、良く勉強させて戴きました。下見を含め木目細かい段取りに深く感謝致します。藤崎L、神谷SL、田村啓SL、4人の班長さん御苦労様でした。皆さん有難うございました。

アフターウォーク

In 和み亭 海老名



藤崎Lの丁寧なご挨拶



2012.02.04

「古墳・奈良時代の風を求め」のお勉強と、小春日和のもとでの気持ち良いウォーキングの後は、ビールが格段に美味しい。

約半数の22人が参加され、我が健康を祝し、楽しいひと時でした。

「このアフターがないと参加しません」誰ですか？

「美味しく楽しいお酒の飲方談議」に花が咲きました。

最後に神谷副会長から、「10周年を

迎えるKWC、今後も楽しいウォーキングにするため、いろいろな企画で取り組み、多数の参加をお願いします」で締め、健康的な時間で御開き解散しました。



2012.02.04



2012.02.04

海老名駅「ビナ横丁」から出てくる方々は？
早く帰りましょう！